

むろらん 市議会だより

発行責任者／室蘭市議会議長
編集・発行／広報特別委員会

明日へのあゆみ



室蘭市少年野球場（神代町）

1981年から、子どもたちの元気いっぱいのプレーを見守り続けている野球場です。2020年に北海道日本ハムファイターズのダイヤモンド・ブラッシュ・プロジェクト事業により、ダッグアウトなどの改修が行われ、より快適な環境でプレーできるようになりました。改修後の完成セレモニーには元日ハムの稲葉篤紀さんが「グラウンドをきれいに使って次の人に渡すこと」「何事にも全力疾走を」「感謝の気持ちを忘れない」この3つを約束してプレーしてほしいと子どもたちに伝えました。その言葉を胸に、今年も子どもたちは白球を追い、全力プレーを見せてくれました。

令和5年第3回室蘭市議会定例会日程

- 9月11日 本会議（開会、会期の決定、議案説明ほか）
- 9月14日 本会議（質疑・一般質問）
委員会（議会運営）
- 9月15日 本会議（質疑・一般質問）
- 9月19日 委員会（議会運営）
本会議（質疑・一般質問、追加議案の説明、各委員会への議案付託ほか）
- 9月20日 特別委員会（一般会計決算審査・書類審査、特別会計決算審査・書類審査）
- 9月21日 常任委員会（総務）
- 9月22日 常任委員会（民生）
- 9月26日 特別委員会（予算審査）
- 9月28日 特別委員会（一般会計決算審査、広報）
- 9月29日 特別委員会（一般会計決算審査）
- 10月2日 特別委員会（一般会計決算審査）
- 10月3日 特別委員会（特別会計決算審査）
- 10月4日 特別委員会（特別会計決算審査）
- 10月5日 委員会（議会運営）
- 10月6日 本会議（追加議案の説明、各種議案の議決ほか、閉会）

第3回定例会開催

令和5年第3回室蘭市議会定例会が、日程のとおり、26日間の会期で開催されました。

今回の市議会定例会は、市長提出議案として補正予算3件、条例改正議案2件、人事案件4件、令和4年度一般会計および特別会計歳入歳出決算並びに6企業会計決算の認定案、議員提出議案として意見書案5件について審議・議決しました。

質疑・一般質問

議員12人の質疑・一般質問
および答弁から28項目を取り
上げ、要旨を紹介します。

今月号より二次元コードから
各議員一般質問の録画映像を
みることがができます



たかひし たかし
柏木 隆寿
公明党室蘭市議会



建設業の2024年問題について

【問】 本市の発注者としての罰則付き時間外労働上規規則を順守させるための取り組みは。

【答】 来年度から発注する緊急性のあるものを除いた全ての工事で週休2日制に対応した工期設定とすることを検討している。

【問】 週休2日制実施の具体的内容は。

【答】 週休2日の実施状況に応じた負担が大きい労務費や諸経費を増額補正し、工事費

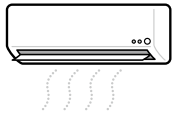
に反映させることを検討している。

【問】 時間外労働上限規制に向けて早期発注の推進などによる施工時期の平準化、適正・柔軟な工期設定や予算の繰越制度にも取り組むべき。

【答】 これまでも業界団体などと協議し、適宜対応している。今後とも働き方改革につながる取り組みを協議していく。

小中学校普通教室等へのエアコン設置について

【問】 熱中症予防対策として子どもたちの快適な学習環境を確保するため、教室などへのエアコン設置を早急に行うべきでは。



【答】 現在、教育部内で設置教室などの検討を行っている。

【問】 両隣の市が、冷房機器を設置すること。本市もいつまでにエアコンを設置すると明言すべきでは。

【答】 資材や財源確保の課題もあるので一括導入ではなく優先的に必要な場所から複数年で段階的に導入したい。来年の夏までには最低限必要な場所に設置を進めていきたい。



にしおか ただひろ
西岡 忠広
公明党室蘭市議会



障害福祉の向上について

【問】 デジタル障がい者手帳（ミライロード）を本市の公的機関で使用を認める考えは。

【答】 デジタル社会に対応し、障がいのある人の社会参加に資するものであることから、導入について関係課と連携し検討する。

高齢福祉対策について

【問】 高齢者の難聴を早期に発見し、適切な対処を行うた

め、本市独自に聴力検査を実施する考えは。

【答】 まずは高齢者に難聴の弊害や早期に発見する必要性についての理解を図ることが先決と考えている。

地域経済の活性化について

【問】 日本遺産「炭鉄港」を活かして、今後どのように観光推進を図るのか。

【答】 エリア内周遊を目指した炭鉄港カードの配布、炭鉄港めしフェスタや、ガイド付きミニツアーなどに取り組む。また、今年11月頃に炭鉄港めしを巡るバスツアーなども予定している。

【問】 「炭鉄港」を通じて市外の小中学生を宿泊研修などで誘客するためのツールとして、炭鉄港プロモーション動画を作成して各学校へ配布する考えは。

【答】 現在は教育旅行PRに使用するパンフレットの作成を予定。今後については、教育旅行PRの際には動画の活用などさまざまな観点から検討する。



たかはし なおみ
高橋 直美
市民ネット・むろらん



産業振興と人材確保について

【問】 半導体メーカー、チップダス進出の本市への影響は。

【答】 地域企業の新たな事業機会創出の可能性がある一方で、働き手不足の深刻化が懸念される。建設業などでは、下請け業者の確保が困難となるなど、地域の建設、土木工事などの遅れが危惧される。

【問】 参入機会の可能性のある分野について問う。

【答】 産業ガスのほか、製造関連機器への部品供給など、機械加工関連企業が考えられる。

【問】 北海道が設置する「次世代半導体産業立地推進連携会議」に参画し、市内事業者および関係各所への情報提供が必要と考えるが見解を問う。

【答】 情報提供は重要と認識している。参画を検討したい。

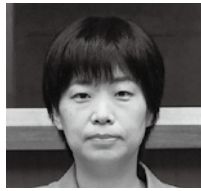
【問】 人材確保と育成の両面から、リスクリングの導入を検討する事業者への支援の考えについて問う。

〔答〕 今後も人材確保は困難な状況にある。地域企業の競争力強化に資する支援に取り組んでいきたい。

猛暑対策について

〔問〕 市民の避難先として公共施設および市職員の執務環境改善のため、各庁舎などへのエアコン設置の考えを問う。

〔答〕 クーリングシェアリングとして公共施設へのエアコン設置や民間施設の活用の可能性について検討が必要である。庁舎についても、簡易的な方法も含め、対策を検討したい。



子どもの権利について

〔問〕 こどもの権利を擁護する条例の制定が必要では。

〔答〕 条例ではなく、「こども基本法」の内容や「こども計画」の検討により、取り組みを進める。

〔問〕 「こども計画」には、こどもの意見表明権だけでは

なく相談場所など、権利を救済する仕組みも必要では。

〔答〕 子どもや子育て当事者、関係団体の意見などを踏まえ、救済につながる仕組みづくりに努める。

〔問〕 「こども計画」の策定には時間がかかるため、それまでの間に子どもの意見を聞く場を設けるべきでは。

〔答〕 コミュニティ・スクワールなどで、子どもの意見を聞く場を設けられるかを含め検討を行う。

中央地区のまちづくりについて

〔問〕 まちづくりの方向性は。

〔答〕 土地建物の活用を後押しして、まちなか居住による定住人口の増加に向けた取り組みを進める。

〔問〕 令和8年度末に室ガス文化センター大ホールを廃止することについて、市民の理解は得られていない。文化振興の方向性や方針はどうあるべきかを協議した上で、大ホールのある方について、市民とともに考え、合意形成を図るべきでは。

〔答〕 ソフト事業を中心とした取り組みを強化する。



市立室蘭総合病院について

〔問〕 医療機関の災害時対策は重要だが、8月の災害訓練の状況について伺う。



今年8月に行われた災害訓練の様子

〔答〕 災害拠点病院指定要件である傷病者受け入れの拠点として、これまでの訓練の蓄積や胆振東部地震での経験を活かされ、適切な判断を行い、可能な範囲で最大限の医療を提供できたものと考えている。

〔問〕 看護師の人手不足対策

に対応するために、外国人看護師を採用する考えについて伺う。

〔答〕 生活習慣の相違など、解決しなければならぬ課題もあるが、近隣病院で雇用実績もあることから、それらの事例を参考にしながら実現に向けて取り組んでいく。

〔問〕 経営改善や職員の確保対策などでスクラムを組み、労使一体となって市立病院としての機能・役割を果たし、市民の命と健康を守ることを考えるべきだが見解を伺う。

〔答〕 病院経営の健全化や西胆振地域の基幹の公立病院としての重要な役割を果たすため、労使一体となり取り組んでいく。

介護食への取り組みについて

〔問〕 嚥下食の普及を行って、いる介護や医療に携わる人たちの団体と連携し、介護予防事業として嚥下食の普及を位置づけるなど3年後を見据えた支援が必要と思いが見解は。

〔答〕 住み続けたいまちを担う一つの要素になり得ると考えられ、当該団体と情報共有を図る中で、行政との関わりを

含め検討する。



防災について

〔問〕 普段からの家庭内備蓄や非常時持ち出し品の準備の啓発につながるためにも公助の限界を伝えるべきでは。

〔答〕 想定避難者数に相当する備蓄を進める上でさまざまな課題があることから、現状の備蓄量を踏まえ、市民にも自らの身の安全は自らが守るといった防災の基本のもと、備蓄の必要性の啓発を行っていく。

〔問〕 身体の不自由な人、高齢者や配慮の必要な人の避難時の支援について、リハビリ専門職を交えた意見交換や助言を受けることは、有意義なものになるのでは。

〔答〕 避難者支援に関係する団体との連携について取り組みを進めていく。

こども教室について

〔問〕 幼児こども教室の指

導を家庭でも取り組めるように保護者への支援も重要では。
[答] トレーニングの機会を多く作ることは課題解消に向け重要なため、子どもだけでなく保護者への支援にもつながるよう家庭と指導方法について引き続き連携していく。

子育て支援について

[問] 子どもの成長のフェーズに合わせて支援が必要と考えるが本市の人材教育は。
[答] 子どもの成長に合わせて、小中学校・高校・専門学校に対し、室蘭への愛着や地元人材確保につながる取り組みを進めている。



教育行政について

[問] 教育施設の暑さ対策としてのエアコン導入について、今年度中に最低限の設備だけでも導入する考えは。
[答] 来年度以降の整備に向け、設置が必要な教室について

て学校現場の意見を聞きながら、計画を立てて進めていく。
[問] 冬期間の寒さ対策として学校開放時の体育館の暖房を利用できるようにする考えは。
[答] また武揚体育館や武道場の暖房設備の見直しを行う考えは。

[問] 学校開放時の暖房利用は、学校との調整・利用団体の意向や暖房料金の負担額の調査を踏まえ、実施の可否を検討する。武揚体育館などは暖房の消し忘れ防止の対応を踏まえ検討したい。
[問] 桜蘭中学校区から八丁平地区を分けて港北中学校区との合区とする考えはあるか。
[答] それぞれの校区の協議会で検討するが、選択肢の一つとなることは考えられる。

[問] 蘭西・蘭中地区のこれからの適正配置の検討において、学校数の方向性を早期に示す考えは。
[答] 地域協議会でさまざまな学校のあり方を検討してもらい方向性を示したい。

[問] 学校外で学びを得る機会や保護者の休暇に合わせて、学校を休む場合に欠席扱いとしないラーケーション制度導入の考えは。
[答] 導入した自治体の事例を参考にしながら本市におけるニーズも研究していく。



公共施設のあり方について

[問] 市長公約にある、中島地区での新支所整備についてどのように進めていくのか。
[答] 窓口機能の拡充を求める市民ニーズに応えるためにも蘭東地区における支所の整備を優先的に行う。今任期中に整備計画を示す。

行政機能効率化について

[問] 今年2月より開始した電子申請の利用状況は。
[答] 引越し、子育て、介護、消防に関する35の手続きのオンライン申請を開始し、今年8月までに約600件の申請となっている。今後も拡充を目指す。

[問] 本市における申請書などの押印の見直しについて。
[答] 今年7月から、登録印による押印が必要なごく一部の文書などを除き、省略可能とした。

[問] ネーミングライツの現在の契約件数と契約額は。
[答] 17施設で合計1千48万3千円。

財政運営について



ネーミングライツ募集中の中小企業センター

[問] 10月からふるさと納税のルール改正があるが、その影響は。
[答] 募集費用も経費に含むことになり、現状で削減できる経費がほぼないため、返礼品に対する寄附額を上げて対応する。



平和を守る方策について

[問] 自衛艦の入港促進は、室蘭港を軍港化することにつながるのではないか。
[答] 自衛隊は国の安全を守るために設置され、その活動の一環として室蘭港を活用してもらいたいと考えている。

熱中症対策に関して

[問] 小中学校の教室に優先的にエアコンを設置し、必要な時に遠慮なく使えるようにするべきと考えるがどうか。
[答] エアコン設置に向けて電気代などのランニングコストも留意し、検討を進める。

[問] 市営住宅集会所にエアコンを設置し、猛暑時の緊急避難場所として利用できるようにすべきではないか。
[答] 本市公共施設全体で対応を検討する。

高齢者の補聴器購入への

補助制度について

〔問〕 認知症発症予防推進のための難聴対策として補聴器使用の推奨が必要では。

〔答〕 補聴器の使用が認知症の予防になるか調査研究中であり結果を注視している。

18歳までの医療費助成

拡大について

〔問〕 近隣市で足並みを揃えるという事だったが、開始はいつ頃になるか。

〔答〕 来年8月からの拡大実施を目指している。

〔問〕 将来的に無償化とする考えは。

〔答〕 医療費の助成は、国として全国一律の制度で実施することが望ましい。



はだち ひでみつ
羽立 秀光
無 所 属



公共施設の適正化について

〔問〕 室ガス文化センター大ホールの廃止に向けた利用団

体との協議について伺う。

〔答〕 今年度からは、文化連盟をはじめとする利用団体との協議を進めているが、代替施設となるわにホール室蘭市市民会館は、舞台の広さをはじめ、客席数や設備面での環境が大きく異なる。音楽ホールとしての優れた音響機能を持つ特性もあることから、改修を望まないとの意見もある。



今後のあり方が協議されている
室ガス文化センター大ホール

〔問〕 わにホール室蘭市市民会館はどのように改修するのか。

〔答〕 わにホール室蘭市市民会館の特性を活かしつつも、多彩な催しへの対応が可能となるよう、照明や幕など舞台

演出に不可欠な設備や機能、さらには音響面への影響などについて、意見や要望を伺いながら調査を進め、近隣のホールを利用しての活動継続に対する支援などについても協議と検討を行う。



とせきい しげまき
常磐井 茂樹
日本共産党室蘭市議員



物価高騰下における事業者及び市民生活の現状と対策について

〔問〕 本市における国の経済対策の総額および市独自施策について問う。

〔答〕 令和2年度から現在まで、総額162億円、国の交付金を活用した本市単独施策は37億円となっている。

インボイス制度について

〔問〕 インボイス制度実施の影響について問う。

〔答〕 課税事業者については大きな影響はないが、免税事業者については、消費税の申告や納入に関する事務負担が生じると認識している。

マイナカードと国民健康保険証との一体化について

〔問〕 マイナカードの発行枚数および返納状況は。

またカード所有者における国民健康保険証とのひも付け件数について問う。

〔答〕 8月末現在のカード交付枚数は6万9千98枚で交付率は79・2パーセント。マイナカードの制度の不安を主な理由とする返納は3枚となっている。

また、国民健康保険とのひも付け件数は、7月現在で、全被保険者の約58パーセントの7千830人となっている。



はだち のりひさ
羽立 典弘
無 所 属



コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の位置づけについて

〔問〕 コミュニティ・スクールは、実を結ぶことでいじめの減少や地域の活性化につながると思われるが、目的や活動は、関係者などに伝わって

いるのか。

また、予算を付けて、コーディネーター役を配置しては。

〔答〕 本市の学校運営協議会については、昨年度で全ての校区で設置が完了し、コミュニティ・スクールの目的も徐々に浸透してきている。

また、学校と地域をつなぐコーディネーターの導入については検討を重ね、情報共有と連携を図りながら、地域と一体となった学校づくりにならせていきたいと考える。

防災におけるオペレーションについて

〔問〕 一人の犠牲者も出さない危機管理について、津波災害時、本市東地区の被害が大きいと見込まれるが、当地区に大型の建物を所有する企業との避難場所としての利用に向けた連携は進んでいるか。

〔答〕 大型商業施設のうち、現在東町にあるイオン室蘭店と災害協定を締結している。新店舗予定地でも津波避難ビルとしての活用について協議を行っている。引き続き協力をお願いしていく。



らいとあっぷ

中継システムが新しくなりました

議場音響設備および委員会中継システム（以下、新システム）が、入れ替え工事・調整を経て、9月11日召集の第3回定例会より使用されることになりました。ご覧頂きました皆さんは、お気づきになりましたでしょうか。特に画質については、旧来のシステムはアナログでしたが、新システムはデジタル化により上質となり、鮮明な画質になりました。

新システムは、操作方法などが違うため、議員・理事者・事務局で新システムに慣れ、議会運営に支障のないようこれからも努めていきたいと思えます。

今まで以上にたくさんの方に議会中継をご視聴頂きたいと思い、今回の議会日よりから質疑・一般質問した議員の名前下に二次元コードを載せることになりました。スマートフォン、タブレットなどで読み取っていただくと、各議員の動画に直接つながるようになりましたので、ぜひ、ご視聴願います。

市議会ホームページをぜひご覧ください！

室蘭市ホームページ ⇒ [「市議会のホームページ」](#)
[「議会中継」](#)

※本会議および委員会が生中継または録画配信でご覧いただけます。
スマートフォン、タブレット端末からも閲覧できますので右の二次元コードからアクセスしてください。



編集後記

令和5年第3回室蘭市議会定例会が、9月11日から10月6日まで会期26日間で行われました。質疑・一般質問で12名、追加議案に対する質疑では3名の議員が登壇しました。

熱中症対策では、小中学校のエアコンの設置を今後どのように検討するかなど活発な質疑がありました。本市の抱えるさまざまな課題、難題に対して各議員が独自の角度で疑義をただしていくことと思えます。議会日よりでは、市民のみなさんにわかりやすい情報の発信を続けていきますので、今後ともよろしく願います。（羽立典）

令和5年第3回定例会議決結果 会期：令和5年9月11日(月)～10月6日(金) (26日間)

番号	件名	議決結果
議案第1号	令和5年度室蘭市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第2号	令和5年度室蘭市介護保険特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第3号	室蘭市子ども未来づくり基金条例制定の件	〃
議案第4号	功労者表彰の件	同意
議案第5号	固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	〃
議案第6号	教育委員会委員の任命について同意を求める件	〃
議案第7号	公平委員会委員の選任について同意を求める件	〃
議案第8号	室蘭市廃棄物の減量・リサイクル及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例中一部改正の件	原案可決
議案第9号	令和5年度室蘭市一般会計補正予算(第4号)	〃
	室蘭市選挙管理委員並びに同補充員の選挙	当選
認定第1号	令和4年度室蘭市一般会計歳入歳出決算	認定
認定第2号	令和4年度室蘭市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	〃
認定第3号	令和4年度室蘭市介護保険特別会計歳入歳出決算	〃
認定第4号	令和4年度室蘭市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	〃
認定第5号	令和4年度室蘭市水道事業会計決算	〃
認定第6号	令和4年度室蘭市工業用水道事業会計決算	〃
認定第7号	令和4年度室蘭市病院事業会計決算	〃
認定第8号	令和4年度室蘭市公設地方卸売市場事業会計決算	〃
認定第9号	令和4年度室蘭市港湾整備事業会計決算	〃
認定第10号	令和4年度室蘭市下水道事業会計決算	〃
報告第1号	出資法人等の経営状況について	報告了
意見書案第1号	下水サーベイランス事業の実施を求める意見書	原案可決
意見書案第2号	ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）に対する適正な診療上の評価等を求める意見書	〃
意見書案第3号	国立病院の機能強化を求める意見書	〃
意見書案第4号	原発汚染水の海洋放出中止を求める意見書	否決
意見書案第5号	現行の健康保険証の存続を求める意見書	〃

令和5年第4回室蘭市議会定例会 会期(予定)
11月30日(木)～12月15日(金)

※会期の決定および日程の詳細につきましては、11月28日(火)開催予定の議会運営委員会終了後、市議会ホームページ【議会日程】に掲載いたします。